



ROTARY
BRINGS
HOPE

ロータリーは
希望を
もたらす



会長 山口篤之助 幹事 松田士郎 クラブ奉仕 市川輝雄 職業奉仕 庄司嘉雄 社会奉仕 布施隆夫 国際奉仕 中江 亮 青少年奉仕 塚原初男

出席報告：会員 77名 出席 47名 出席率 71.21% 前回出席率 68.75% 修正出席 53名 確定出席率 82.54%

「パストガバナー 故 黒沢 茂氏の御逝去を悼み全員黙禱」

ゲストスピーチ

郷土の偉人大川周明博士

大川周明顕彰会事務局長

原 田 幸 吉 氏



大川周明博士は明治19年12月6日、酒田市藤塚(当時西荒瀬村)に生まれ、父は周賢、母は多代女と申しました。今年丁度生誕百年に当たりますので、去る57年に発足した大川周明顕彰会が主催し、10月11日に

酒田市で百年祭の催しを行なったのであります。この百年祭では記念事業として顕彰碑の建立と日記の出版を計画致しましたが、その内顕彰碑は碑文に鶴岡市出身の漢詩人土屋竹雨先生が博士の葬儀の際奉呈した「哀輓之章」を採り上げ、又題字は酒井家の当主酒井忠明先生の揮毫によるもので、いわば鶴岡市の両先生の合作であります。

幼時を過ごした故郷について博士は、後年獄中日記の中で「予は少年時代に於て、人間からも書物からも、際立った感化を受けたことがない。唯だ暗々裡に偉いなる感化を西山と鳥海山とから受けた」と書いておりますが、博士に最も深い感化を与えたのは、実は鶴岡なのであります。

そもそも大川家は遠い先祖を京都の角倉了以に出

ずと云われ、戦国時代を経て最上義光の頃鶴岡に至り、代々医業を開いて庄内藩に及び、町医ながら5人扶持を与えられ、その住んだ町を周賢町と称えられたほどです。祖父の代に鶴岡を離れて藤塚の大庄屋堀家に招かれ、周明はそこで生まれましたが、小学校卒業後庄内中学に入り、藩学の大儒角田俊次の家に寄宿しました。その在学中フランス語を勉強のため天主教会のマトン神父に通ううち、その人格に牽かれて基督教に没入、生涯を宗教、哲学の研究に捧げようと決心致します。当然父との衝突が起りましたが、博士は父に背いて熊本五高、東京帝大と進み、14代続いた医家を捨ててしまいました。ところが大学卒業後、図書館通いするうち大正2年の夏、ふと神田の古本屋で発見したヘンリー・コットンの「新印度」により再度人生の転換期を迎えます。

それまでの博士はひたすら学問の徒でありましたが、博士が想像していた仏陀降誕の聖地とは全く異なる植民地、しかも奴隷の生活を送る印度の実態を知り、印度のみならずアジア各国が同様であることを知って、憤然として生来の魂が目覚め、且つ当時の国内が財閥、政党の腐敗によって一般庶民が塗炭の苦しみにある現状を打破しようと、以後国家の革

庄内空港の建設を推進しましょう

新、アジア植民地の解放を叫ぶ戦士と化したのであります。そのために昭和7年、5・15事件に連坐して前後5年の獄中生活を送りました。しかしその獄中に於て「近世欧羅巴植民史」という貴重な大著述を成し遂げております。初審で懲役15年の刑が大審院で禁錮5年の判決となり、昭和12年10月に仮出所を許されて帰宅しました。その後は日中戦争の解決と日米開戦の防止に懸命の努力を尽しましたが、遂に志を果たすことと能わず、終戦となりました。終戦後A級戦犯に指命されて巣鴨刑務所に収容されまし

たが、極東国際軍事裁判の冒頭精神に異状を来たし、審理から除外され、その後全快したにも拘らず裁判に戻されることは無く、23年の暮に不起訴となって釈放されたのであります。

最後に大川博士と石原将軍の関係についてお話したいのですが、時間もないので顕彰会の会報3号からお汲取り願いたいと思います。ただ石原将軍は初め博士を「若い陸軍の奴らをせん動している」と誤解して嫌っていたのですが、その後直接に会って忽ち百年の知己となったことをお伝えしておきます。

会長報告

会長代行 副会長 市川輝雄君

1. 臨時理事会の決議により、台中港区姉妹クラブ一行歓迎のため11月11日の例会は14日(金) P.M 6:00に変更。場所は出羽ホテル、登録料3,000円です。
2. 去る26日(日)故阿部襄会員の7回忌法要が松山町宝蔵寺に於いて行われ、会長以下有志出席して先生の遺徳を偲んで参りました。記念に出版された小説「柿の実」は何よりの追善供養となりました。ぜひお読み願います。
3. 中江亮会員の父君が88才の高令をもって亡なられました。規定によりクラブより香典を差しあげてお悔み申しあげました。

幹事報告

松田士郎君

- 国際ロータリーミュンヘン年次大会のご案内
KK阪急交通社
昭和62年6月7日
- 浦河ロータリークラブより歳末海産物チャリティ販売のご案内
- 例会時間・場所変更のお知らせ
余目ロータリークラブ
11月7日の例会を立川R.C合同例会のため
日 時 11月7日(金) P.M 6:30
場 所 魚銀商店
登録料 4,000円

○例会終了後この場で臨時理事会を開催致します。

新会員紹介

佐々木詰彦君

矢部 晋君 (NHK鶴岡放送局長)

生年月日 昭和7年7月19日
家 族 妻 洋子 昭和11年10月3日
母 敏 明治39年1月19日
結婚記念日 3月29日
最終学歴 東北大学農学部水産学科
趣 味 将棋・テニス・ゴルフ・
流動食(酒)

新会員挨拶

矢部 晋君



御紹介戴きました矢部と申します。先日の例会で坂本局長に対し皆様の手厚い志に対し御礼を申し上げましたが、そのあとを継いで今月1日より着任し、まだ1ヶ月足らずであります。今御紹介の通り農業ばかりしかやってきた片輪者で、前局長はカメラマンであり、今回は東北農業のことばかりやってきた者です。

鶴岡は職員が少なく色々な制約がありますが、職員と一緒にこの地域の活性化は農業の活性化という言葉にしながら、これからの農業の問題に取りくんでゆきたいと思っております。御承知の通り米の自

由化が世間を騒がせておりますが、NHKとしてもこれを真に取り上げます。僕が仙台にいた時も若干取り組んできたので、11月の勤労感謝の日を中心にアメリカ等どこからも生中継できますので、特にカリフォルニアから生中継を入れ、11月25・26・27日の3日間にわたり、朝の6時15分から、とびとびになりますが夜の11時位まで全国放送でもって、この問題を大キャンペーンにしたいと思っております。これを機会に何か鶴岡放送局も動かたいと思っておりますので、何分にも不慣れなもので、農家の方々と茶碗酒を酌交しながらいくらでも喋るのですが、マイクの前ではアナウンサーのように言葉が出て来ませんが、これからも鶴岡放送局を可愛がって戴き、是非暇があったらお寄り戴き、何かお話しをさせていただければ大変ありがたいと思っております。今後共よろしくお願い致します。

新 会 員 紹 介

笹原 桂一 君

代理 松田 士郎 君

笹原信一郎君（荘内銀行取締役頭取）

生年月日 昭和7年7月26日
 家 族 妻 松子 昭和11年2月5日
 長男 信 長女 麻子
 結婚記念日 昭和33年11月9日
 最終学歴 東京大学法学部
 趣 味 ゴルフ・旅行・散歩・読書

新 会 員 挨 拶

笹原信一郎 君

笹原でございます。よろしくお願い致します。

この6月から鶴岡に来ました。本業は御紹介の通り荘内銀行に勤めることになりました。私は日頃銀行員として地道に努力することを色々目標にしているのですが、特に地域に生きると申しますか、地方銀行の生き方として地域に生きることを1つの目標、スローガンにして全店を廻っているつもりであります。



今回伝統のあるロータリーに出れることを非常にうれしく思っております。又、地域のことなど教えて戴きたいと思っておりますし、又、私も何か地域のためにお役に立つ銀行になりたいと念じておりますので、よろしくお願い致します。

ス マ イ ル

- 佐藤 昇君 鶴岡信用金庫温海支店の竣工とその設計をさせて戴きましたので。
- 山口篤之助君 第2回電信電話記念日に日本公衆電話会の一員として田中局長より感謝状を戴きましたので。
- 三井 徹君 先日阿部先生の法要に参列したとと、柿の実会の出した本を皆様より読んで下さるよう。
- 佐々木喆彦君 阿部先生の法要を私の寺で行われ多数の御参列に感謝して。
- 新穂光一郎君 私の母校第二高等学校創立100周年記念式典に出席して、37年ぶりに懐しい顔ぶれと再会出来て旧交を暖めて来たので。
- 三井賢二君 私の土地の一部を銀座商店街の駐車場に貸与し、24日オープンしたので、是非銀座に来た時は利用して下さい。
- 塚原初男君 10月14日米沢の文化センターで本県の第3回みどりのシンポジウムのパネリストの一員として。
- 佐藤 衛君 鶴岡信用金庫温海支店の竣工とその工事の施工業者として。
- 田中錦造君 おかげさまで23日に第2回電信電話の記念日を迎えて。
- 三井 健君 私の亡兄三井清の仏壇に大川周明博士よりお参り頂き、博士の警咳に接し得た事を思い出して。

ゲ ス ト

- 大川周明顕彰会事務局長 原田 幸吉氏
 大川周明顕彰会事務局員 小池栄之助氏

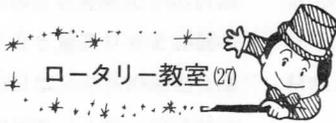
ビ ジ タ ー

鶴岡西R.C 桜井 晋君・瀬尾助三郎君
菅原幸雄君・児玉光弥君
吉田修平君

お し ら せ

飯野準治君

先般鶴岡ロータリークラブのゴルフ大会において
笹原桂一君がホールインワンがあり、その記念ゴル
フコンペを11月6日に行いますので、多数の参加を
お願い申し上げます。



(1374回例会会報より続く)

ロータリー小史 6

ロータリーの徽章もつくられました。初期のころは、馬車の車輪を形どった簡素なもので、文明と運動を象徴するものでした。この徽章は、シカゴロータリークラブの会員で、彫刻家であったモンタギュー・M.バアが1905年にデザインしたもので、初期のころは、多くのクラブが、これに少し手をくわえたものを徽章として採用していました。そして、1922年にロータリアンだけがつかう、統一的な徽章を正式に制定することがきまり、これに基づいて翌1923年に、歯車の形をした徽章が定められたのです。これは24枚の輪歯と6本のスポークをもつものでした。そのあとこの歯車に楔穴がつけくわえられることになりました。この楔穴がないと、歯車は車軸の力を伝えることができず、遊んでしまうというのがその理由です。この徽章の仕様は、アメリカ・テキサス州ダラスでひらかれた1929年大会で公式に定められました。色はロイヤルブルと金色をつかうことがきめられました。さらに白地の中心に、ロータリー徽章をあしらったものをロータリーの公式旗とすることもきめられたのです。今日、ロータリアンのえりもとにつけられている歯車のバッジは、全世界のロータリーに共通のものであり、ロータリアンであることのあかしとして愛用されています。

英語圏以外の国に、はじめにできたロータリークラブは、キューバのハバナクラブで、1916年に結成されましたが今日では解散してありません。

こうして、ロータリーは、国境ばかりでなく、言語の壁をもこえはじめたのです。しかし、ロータリーが真に地球的全世界的なスケールのものとなったのは、1920年代に入ってからです。このころになるとロータリー運動は、全欧州大陸に広がり、さらに、南米、中米、アフリカ、豪州、そして、アジアにまでおよびました。このように、ロータリーがひろくうけ入れられたということは、この組織の普遍性をしめすものであり、ロータリーの根本原則が人種、皮膚の色、信仰、言語そして地域をこえて人々に訴える活力と迫力をもつものであることを証明しています。

1920年代は、組織の構成と拡大のためにたたかっていた時代でした。とくに1926年はイギリスのロンドンクラブが、ロータリー運動に後まで残る貢献をした年として記憶されます。2人の同クラブ会員が、ある日曜日の朝、サリー・ヒルを散歩しながら、ロータリーの奉仕活動を、クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕および国際奉仕の四つの部門にわけて発展させていくことを考えだしたのです。この2人とは、のちに(1931~32年度) R.I 会長となったシドニー・パスカルと当時のR I B I (イギリス、アイルランドのロータリークラブ連合会) 幹事ビビアン・カーターでした。

「総合計画」とよばれる、このアイディアは、広く会員のあいだで研究され論議されたあと、1927年ベルギーのオステンドでひらかれた国際大会に提出され、採用されました。そして、この四つの道(後に四大奉仕部門とよばれる)はR.I 定款に組み入れられ、今日のように、ロータリーの活動ときりはなせないものとなっているのです。

(次回に続く)